

島根原子力発電所の運転状況（平成15年2月分）

中国電力担当分

【1号機】：全期間、定格出力で運転が行われた。

【2号機】：全期間、定格出力で運転が行われた。

1 運転保守状況（中電データ）

号機	炉型	定格出力	営業運転開始日	設備利用率 (%)	発電電力量 (万 kWh)	3月20日現在の状況	備考
1号機	BWR	46万 kW	S49.3.29	100.0	30,912	運転中(H14.7.6 ~)	
2号機	BWR	82万 kW	H1.2.10	100.0	55,096	運転中(H14.2.21 ~)	平成15年2月21日に制御棒分布の変更作業を行った。

2 安全協定第9条で規定するLCO逸脱事象  
該当なし

3 安全協定第10条で規定する異常事象  
該当なし

4 放射性固体廃棄物管理状況（中電データ） 2月末現在（単位：本）

トリス保容量	その他の種類の保容量	合計	保管能力
22,090 (63)	6,091 (0) 相当	28,181 (63)	35,500

( )内は当該月の発生量

5 使用済燃料貯蔵状況（中電データ） 2月末現在（単位：体）

	1号機	2号機	合計
燃料プール貯蔵量	282	1416	1698
貯蔵全容量	1140	3518	4658
容量管理容量	660	2818	3478

管理容量 = 全容量 - (1炉心分<sup>1</sup> + 1取替分<sup>2</sup>)

1：1号機400体 2号機560体

2：1号機約80体 2号機約140体

島根県担当分

6 放射性廃棄物の放出状況（中電データ）

今月までの放出実績は年間放出管理目標値等を下回っている。

(単位：Bq)

	放射性気体廃棄物		放射性液体廃棄物	
	放射性希ガス	放射性ヨウ素 (I-131)	トリウムを除く	トリウム
原子炉施設合計 (今年度累計)	ND <sup>1</sup> (ND)	ND <sup>2</sup> (ND)	ND <sup>3</sup> (ND)	1.4 × 10 <sup>10</sup> (2.7 × 10 <sup>11</sup> )
号機別 内 1号機	ND <sup>1</sup>	ND <sup>2</sup>	ND <sup>3</sup>	1.4 × 10 <sup>10</sup>
内 2号機	ND <sup>1</sup>	ND <sup>2</sup>	ND <sup>3</sup>	3.3 × 10 <sup>8</sup>
年間放出管理目標値	2.5 × 10 <sup>15</sup>	1.3 × 10 <sup>11</sup>	7.4 × 10 <sup>10</sup>	7.4 × 10 <sup>12</sup> 4
サイトバンカ建物	-	ND <sup>2</sup>	-	-

1：検出限界値 約2 × 10<sup>2</sup> Bq/cm<sup>3</sup> 以下

2：検出限界値 約7 × 10<sup>9</sup> Bq/cm<sup>3</sup> 以下

3：検出限界値 約2 × 10<sup>2</sup> Bq/cm<sup>3</sup> 以下

(<sup>60</sup>Coで代表)

4：年間放出管理の基準値を示す

(排気筒モニタ値及び放水路水モニタ値)

(単位：cps)

		今月分			先月の実績			安全協定で定める 通報基準値
		最小	平均	最大	最小	平均	最大	
排気筒モニタ	1号機	5.5	6.4	7.3	5.6	6.4	7.5	500 <sup>5</sup> (1,000 <sup>6</sup> )
	2号機	3.2	3.7	4.4	3.1	3.7	4.3	500 <sup>5</sup> (1,000 <sup>6</sup> )
放水路水モニタ	1号機	2.1	2.5	3.2	2.1	2.6	3.7	7 <sup>5</sup> (70 <sup>6</sup> )
	2号機	4.0	4.6	5.4	4.0	4.7	5.9	8 <sup>5</sup> (80 <sup>6</sup> )

5：この状態が10時間続くとき

6：この状態になったとき

7 モニタリングポストの測定結果（敷地境界モニタリングポスト及び環境放射線情報システム）(中電データ、県データ)

(単位：nGy/h)

敷地境界モニタリングポスト (中電管理分)							環境放射線情報システム (県管理分)										
							西浜佐陀	御津	古浦	深田北	片岡	北講武	佐陀本郷	末次	大芦	上講武	手結
平均値	20	25	33	23	29	27	50	40	39	28	42	35	31	33	36	33	44
最高値	38	45	57	46	59	51	76	67	63	53	72	59	55	192	58	62	85
月平均の変動幅	20 ~ 25	23 ~ 29	30 ~ 37	21 ~ 27	28 ~ 34	25 ~ 40	平常の変動幅(上限)	88	66	65	56	65	62	60	57	67	66
過去の最大値	105	104	128	105	130	100	平常の変動範囲を超えた値はいずれも降水の影響である。ただし、末次局については、RI投与者の影響等によるものと推定される。										

担当：島根県環境生活部環境政策課原子力安全対策室  
電話 22-5278 FAX 25-3830  
中国電力(株)島根原子力発電所広報課  
電話 070-5922-0304 FAX 82-3514

(参考) 定例プレスでは掲載しない情報の例示

(1) 環境放射線及び温排水測定結果・・・県が実施する調査結果と併せて「環境放射線等調査結果報告書」(四半期報)で公表する。

(2) 島根原子力情報伝送システムの伝送計画及び実績・・・環境放射線情報システムやインターネットでリアルタイムで公表している発電所情報の伝送計画及び実績であり、長期欠測等については、その都度事前にインターネット等でお知らせしている。

(3) 地震発生時の発電所の状況連絡・・・震度3以上の地震が発生した場合、中国電力から各報道機関へ直ちに連絡することとなっている。